
天地絶想

天界秋桜

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

天地絶想

【Nコード】

N0787H

【作者名】

天界秋桜

【あらすじ】

戦国時代が終わり、幾百年平和の時代である平成が誕生した。そんな中一部の年齢でまた戦が始まるうとしていた。場所は関東地域とその周り。戦国時代を駆け巡った猛者たちの子孫が新たに天下を取ろうとしていた。

戦国の世再び

天生元年〜慶長。

つまり、1573年〜1615年。

徳川家康が天下統一を成し遂げ、江戸時代を作り上げるまでの数十年、日本は争いの国となっていた。

安土桃山時代、通称『戦国時代』。

多くの名武将たちが己の武を信じ、天下統一を夢見て、傷つけ、傷つきながらも争ったそんな時代が確かにあった。

魔王、鬼、軍神、寅、独眼竜、多くの名をもつ大将たちもしかり、その武将を陰ながらに支えたものも少なくはない。

魔王・織田信長を支えた『明智光秀』、『森蘭丸』

魔王の家臣であった農民の子・豊臣秀吉をその智謀で支えた『竹中半兵衛』、『石田三成』

軍神・上杉謙信と共に正義を貫いた『直江兼続』

独眼竜・伊達正宗を信じ、忠誠を誓った『片倉小十郎』

甲斐の虎・武田信玄の家臣、熱き魂を秘めた『真田幸村』

後の天下統一を成し遂げた徳川家康に仕え、戦国最強と謳われた『本多忠勝』

戦国時代が終わり、安政の時代に入った平成。

ここにまた新たな争いが起ころうとしていた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0787h/>

天地絶想

2010年10月9日21時54分発行